

スコアシート		実施設計段階				
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.7
Q1 室内環境			0.40			2.9
1 音環境		2.6	0.15	2.7	1.00	2.7
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音		2.2	0.40	2.4	0.40	
1 開口部遮音性能		1.0	0.40	1.0	0.30	
2 界壁遮音性能		3.0	0.60	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		2.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境		2.6	0.35	2.6	1.00	2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	2.0	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		2.3	0.25	3.6	1.00	3.0
3.1 昼光利用		1.8	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率	住居B-洋室:3.46%	1.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口		2.0	-	3.0	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策		2.0	0.30	4.0	0.30	
1 昼光制御	宿泊部:カーテン、庇で制御	2.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境		3.4	0.25	3.2	1.00	3.3
4.1 発生源対策		3.0	0.50	3.0	0.63	
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	1.00	
4.2 換気		3.0	-	3.0	-	
1 換気量		3.0	0.30	3.6	0.38	
2 自然換気性能	自然換気有効開口面積が居室床面積の1/10以上	3.0	0.50	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	-	5.0	0.33	
4.3 運用管理		5.0	0.20	3.0	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	-	3.0	-	
2 喫煙の制御	全館禁煙	5.0	1.00	3.0	-	
Q2 サービス性能			0.30			3.0
1 機能性		2.5	0.40	3.8	1.00	3.2
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性	個室10㎡以上	3.0	-	5.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応		3.0	1.00	3.0	-	
3 バリアフリー計画		3.0	-	3.0	-	
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.0	0.40	
1 広さ感・景観		3.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		3.0	-	3.0	-	
3 内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理		3.5	0.30	3.0	-	
1 維持管理に配慮した設計	防汚性の高い建材の採用	4.0	0.50	3.0	-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	3.0	-	
2 耐用性・信頼性		3.2	0.30			3.2
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	3.0	-	
1 耐震性		3.0	0.80	3.0	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	3.0	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.8	0.30	3.0	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	3.0	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	外壁タイル40年	5.0	0.20	3.0	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	3.0	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	3.0	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	上位3種がB以上(給水:VP、排水管:VP、通気管:VP)、Eは不使用	5.0	0.20	3.0	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	3.0	-	

2.4	信頼性		3.0	0.20		-		
	1	空調・換気設備	3.0	0.20		-		
	2	給排水・衛生設備	3.0	0.20		-		
	3	電気設備	3.0	0.20		-		
	4	機械・配管支持方法	3.0	0.20		-		
	5	通信・情報設備	3.0	0.20		-		
3	対応性・更新性		3.1	0.30	2.2	1.00	2.6	
	3.1	空間のゆとり	3.4	0.30	1.4	0.50		
		1	階高のゆとり	3.0	0.60	1.0	0.60	
		2	空間の形状・自由さ	4.0	0.40	2.0	0.40	
	3.2	荷重のゆとり	3.0	0.30	3.0	0.50		
	3.3	設備の更新性	3.0	0.40		-		
		1	空調配管の更新性	3.0	0.20		-	
		2	給排水管の更新性	3.0	0.20		-	
		3	電気配線の更新性	3.0	0.10		-	
		4	通信配線の更新性	3.0	0.10		-	
		5	設備機器の更新性	3.0	0.20		-	
		6	バックアップスペースの確保	3.0	0.20		-	
Q3	室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.2	
	1	生物環境の保全と創出	1.0	0.30		-	1.0	
	2	まちなみ・景観への配慮	3.0	0.40		-	3.0	
	3	地域性・アメニティへの配慮	2.5	0.30		-	2.5	
		3.1	地域性への配慮、快適性の向上	2.0	0.50		-	
		3.2	敷地内温熱環境の向上	3.0	0.50		-	
LR	建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.4	
LR1	エネルギー		-	0.40	-	-	3.7	
	1	建物外皮の熱負荷抑制	高性能断熱材の採用	4.0	0.20		4.0	
	2	自然エネルギー利用		3.0	0.10		3.0	
	3	設備システムの高効率化	BEIm 非住宅 0.81 住宅(専有部) 0.83	4.0	0.50		4.0	
		集合住宅以外の評価(3a.3b)	LED照明等の高効率設備機器を採用	4.0	1.00		-	
		集合住宅の評価(3c)					-	
	4	効率的運用		3.0	0.20		3.0	
		集合住宅以外の評価		3.0	1.00		-	
		4.1	モニタリング	3.0	0.50		-	
		4.2	運用管理体制	3.0	0.50		-	
		集合住宅の評価					-	
		4.1	モニタリング				-	
		4.2	運用管理体制				-	
LR2	資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.2	
	1	水資源保護		3.4	0.20		3.4	
		1.1	節水	節水型水栓に加え、節水型便器の採用	4.0	0.40		-
		1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-
			1	雨水利用システム導入の有無	3.0	0.70		-
			2	雑排水等利用システム導入の有無	3.0	0.30		-
	2	非再生性資源の使用量削減		3.2	0.60		3.2	
		2.1	材料使用量の削減	2.0	0.10		-	
		2.2	既存建築躯体等の継続使用	3.0	0.20		-	
		2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	3.0	0.20		-	
		2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	3.0	0.20		-	
		2.5	持続可能な森林から産出された木材	2.0	0.10		-	
		2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	5.0	0.20		-	
			LGS下地、可動間仕切の採用				-	
	3	汚染物質含有材料の使用回避		3.3	0.20		3.3	
		3.1	有害物質を含まない材料の使用	防水工事のプライマー	4.0	0.30		-
		3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70		-
			1	消火剤	-	-		-
			2	発泡剤(断熱材等)	3.0	0.50		-
			3	冷媒	3.0	0.50		-
LR3	敷地外環境		-	0.30	-	-	3.2	
	1	地球温暖化への配慮	LCCO2排出率=84%	3.6	0.33		3.6	
	2	地域環境への配慮		3.0	0.33		3.0	
		2.1	大気汚染防止	3.0	0.25		-	
		2.2	温熱環境悪化の改善	3.0	0.50		-	
		2.3	地域インフラへの負荷抑制	3.0	0.25		-	
			1	雨水排水負荷低減	3.0	0.25		-
			2	汚水処理負荷抑制	3.0	0.25		-
			3	交通負荷抑制	3.0	0.25		-
			4	廃棄物処理負荷抑制	3.0	0.25		-
	3	周辺環境への配慮		3.0	0.33		3.0	
		3.1	騒音・振動・悪臭の防止	3.0	0.40		-	
			1	騒音	3.0	1.00		-
			2	振動	-	-		-
			3	悪臭	-	-		-
		3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制	3.0	0.40		-	
			1	風害の抑制	3.0	0.70		-
			2	砂塵の抑制				-
			3	日照障害の抑制	3.0	0.30		-
		3.3	光害の抑制	3.0	0.20		-	
			1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	3.0	0.70		-
			2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30		-